

『コロナ禍における高齢者の機能維持のための研修』アンケート結果

参加者:30名 アンケート回収:29名

①どの事業所に属していますか

介護老人福祉施設	7
介護老人保健施設	1
訪問介護事業所	2
デイサービス・デイケアセンター	9
グループホーム	3
介護療養型医療施設	2
障害者支援施設等	2
病院	2
小規模多機能型居宅介護	0
有料老人ホーム	1
福祉系学校	0
合計	29

②職種を教えてください

介護職員	21
介護支援専門員	0
生活相談員	0
ホームヘルパー	1
看護師	2
福祉系学校の学生	0
その他（管理者）	1
その他（看護補助）	1
その他（理学療法士）	2
無記名	1
合計	29

③本日の研修はいかがでしたか

大変良かった	24
良かった	5
期待したほどではなかった	0
合計	29

《感想》

- ・利用者に目標を持って動こうとする意欲を引き出すことの必要性を感じた。
- ・実技に関しては、新しい技術を学べ、すぐに職場で活かせる事は活かしていきたい。
- ・活用できるものもあり、現場でも活かしていきたい。
- ・特養勤務のため、もう少し既に寝たきりの方などに対する機能維持などの解説があると良かった。
- ・DSはあまり重度の介護技術を日常頻回にやらないので、初心のつもりで振り返りと新しい事が勉強できた。
- ・運動を施設内で継続していくこと(家庭でも一緒かも)が難しいと思うが、実施すれば明らかに効果があると感じた。いかに無理なく楽しみながら継続できるかを考えていきたい。
- ・高齢者が動かなくなる理由や、それによって起こりうる廃用性症候群について、私達がどう働きかけていけばよいのかを知ることができた。
- ・転倒することに罪悪感を感じて、動かれることに不安も感じていた。実はこんなに転倒していることを知った。
- ・利用者様の希望と状態を把握して、今後に活かしていきたいと思う。
- ・寝たきり、座位の出来る人、立位の取れる方など、様々な方に対応できる方法が知れて良かった。
- ・特に寝たきりの方と関わる人が多いので、明日からの業務に生かします。
- ・目からうろこの介護技術あり、大変楽しかった。
- ・話の内容が伝わりやすく理解できた。力任せでなくポイントをつかんで介助していけるようにしたい。
- ・竹内先生の技術の説明も分かりやすく丁寧な指導でした。教えていただいたことを少しでも活かしたい。
- ・機能維持のための知識や介助方法を学び、職場でも使っていきたい。
- ・機能維持を図りつつ、安楽な移動動作を習得でき、大変よい研修でした。
- ・勉強にはなったが、内容が奥深くて難しかった。
- ・DSでは介助することが少なく、忘れていたり知らなかったことが多かった。実技をして楽しかった。実際に試したい。
- ・これから介護予防について勉強したいと思っているので、また三戸先生に会いに来ます。
- ・介助者の身体を傷めない介助の仕方、背中を曲げないということが参考になった。
- ・簡単にできる予防体操を図付きでやったり、分かりやすい説明で聞きやすかった。
- ・実技研修で、今までしていないような移乗方法を知れてよかった。今後の仕事に活かしたい。
- ・今まで見たことのない技術でした。介護の現場に生かせたらと思う。
- ・エビデンスが分かりやすく、なぜストレッチをしないといけないのか理解できた。
- ・久しぶりの講習会で、改めて技術を見直し、他のスタッフにも伝えたいと思う。
- ・始めはあまり期待していなかったので、大変楽しく学べた。役立つ情報や技術を教わり、充実した1日となった。
- ・現場でいろいろと使える介護技術を学べたので良かった。
- ・知らなかった技術を学ぶことができ非常に良かった。施設の介護職員にも伝えていきます。

④今後受けてみたい研修内容、研修講師などありましたら、ご記入下さい。

- ・三戸洋先生
- ・今回のようにすぐ使えるような介護技術や、利用者とのコミュニケーション術の研修が受けたい。
- ・認知症について
- ・シーティング、ポジショニングの専門的な受講が希望です。圧力の分散だけでなく、身体全体の効力など。
- ・認知症 ・危険予知 ・介護保険制度について ・フットケア
- ・本日の内容を、もっと回数を増やしてほしい。(他の職員にも受講してほしい)
- ・アンガーマネジメント
- ・ポジショニング研修
- ・言葉のかけ方、伝え方 ・アンガーマネジメント